

フランス

雇用連帯省 2002年2月11日制定 看護職実践・職業行為に関する法令

Decret n° 2002-194 du 11 fevrier 2002 relatif aux actes professionnels et a l'exercice de la profession d'infirmier

第1条：看護実践には、分析、計画、実行、評価、臨床データ収集への貢献、疫学と予防活動への参加、検査、保健衛生教育が含まれる。これら全般の活動を実践するにあたり、看護者は職業上の規則、こと守秘義務を遵守する。看護者は、他の医療職業者、社会福祉職業者、教育者と共にこれらの活動を実践する。

第2条：予防・治療・末期緩和医療・看護行為は、技術のクオリティと、患者との人間関係の質をあわせ持つものである。科学の進歩にあわせて適正な看護行為を行う。

第3条：非自立者の介護を行う際の、看護職独自の役割として、その処置に必要なと思われる行為を率先的に判断、実行することができる。患者にとって必要な措置、看護診断、ケアの目的を確立する。他の介護者とチームを組み、看護プロトコルの作成・実践、看護日誌記述をおこなう。

第4条：社会福祉施設、医療施設、公衆衛生施設内で、看護職独自の役割を実践する看護者は、協力する看護助手・介護者・ヘルパーを、その資格権限内で、責任下に管理することができる。

第5条：看護職独自の役割として、患者とその周囲の者へのリスクの回避と安全・快適を保証しつつ以下のケアを行う。

- 患者とその環境の衛生に関するケア
- 衛生監視、食品栄養均衡管理
- 虐待リスク検査と評価
- 投薬；服薬の確認、作用・副作用の管理とこれに関する教育
- 経管人工栄養の注入・交換
- 人工栄養患者（経鼻、胃瘻、中心静脈栄養）のケアと監視
- 腸・尿排泄の監視と排泄用チューブの交換
- 人工透析、腹膜透析のケアと観察
- 無菌室内患者のケアと観察
- 患者の疾病および身体障害にあわせた体位（座位、立位など）設定
- 安静・睡眠の準備と観察
- 患者を起こす、立たせる、歩行させる
- 気管支切開・挿管の有無に関わらず、たん・分泌物の除去
- 呼吸器マスク設置
- 半自動除細動器使用と監視
- 医薬品外エアゾールの吸入
- 患者の健康状態に関わる全ての情報の観察と収集：血圧・体温・脈・呼吸リズム・尿量・体重・瞳孔反射・上皮反応・意識・疼痛評価

- ガーゼ・医薬品外創布・包帯の設置と交換
- 褥創の予防とケア
- 医薬品使用外静脈瘤予防
- 上皮潰瘍ケアと観察
- 陰部の衛生
- 手術前患者の準備特に皮膚の衛生
- 可動範囲制限患者の監視と合併症兆候の監視
- 医薬品使用外での口内衛生
- 点眼
- 発汗・涙分泌テストの観察
- 生検後の患者の観察
- 注射・点滴観察
- ツベルクリン反応テスト・パッチの付着と判読
- バイタル機能の観察
- カテーテル・ゾンデ・ドレナージの観察
- 再使用医療器具の消毒殺菌
- 以下の判読・判断技術による患者の身体データ観察
 - 尿：糖、アセトン、蛋白、潜血、PH
 - 血液：糖・アセトン
- 心理的ケア
- 挙動不審、態度異変の観察
- 精神衛生のため、看護者は以下の行為を行う。
 - 患者とその周囲の者受け入れ、迎え入れ
 - 個人・グループでの社会セラピー活動
 - 隔離室患者の監視
- 医師、患者、看護者の三者共同による治療効果の評価と観察

第6条：救急の場合を除き、以下の看護行為を行うには、内容、量、日付、署名を明記した化医師の処方、または医師により明文化されたプロトコルを要する。

- 注射、点滴、吸入
- ワクチン接種
- カテーテルの設置、除去、経血管刺針
- 中心カテーテルの観察と、医師による刺針後の血管確保
- 中心カテーテル設置を除く、および全身・部分麻酔効果を除く注射と点滴
- 上記の注射・点滴を行う場合は、実施の日付、署名の看護記録を要する。
- 投薬、薬品注入
- 横上皮処置
- 医薬品創布・特定なガーゼ、タンポン、ドレナージュの交換、除去
- 上皮処置除去（ホッチキス、縫合糸など）
- 可動制限器具・装置除去
- 吸引、栄養補給、洗浄目的のガストリック・チューブの挿入
- 子宮内・膣洗浄

- 肛門ゾンデ設置、洗浄、浣腸、摘便
- 人工血管、ストーマ、創傷のケア
- 切開口、ストーマ拡大・拡張術への介助参加
- 医薬品エアゾールの吸入
- 初回のカニュレ交換を医師により行われた後の、気管切開、挿管患者におけるケアと観察
- 高温・低温処置への介助参加
- 医薬品使用での口腔内衛生
- 医師により設置された経鼻カテーテルの副鼻腔洗浄
- 医薬品使用での耳洗浄
- 心電図、脳波記録
- 中心動脈血圧
- 人工呼吸器・循環装置、モニタリングの機能確認、周辺機器コントロール
- 酸素装置の設置
- 人工透析機器、腹膜透析器の始動・終了、回路の観察
- 採血：血管・頭皮・刺針、経カテーテル、血中酸素濃度
- 非血液採集行為：粘膜など、ダイレクト・アクセス可能な箇所
- 採尿
- バイオロジカル医療検査分析目的採集物に関する指示の伝達
- 医療機関間での搬送中における患者のケアと観察
- サイコセラピー目的における個別指導、複数の他の医療従事者とのチーム形成
- 医師、看護師、患者三者間での治療および隔離プロトコール作成

第7条：看護師は、医師により日付、署名の明記されたプロトコールに則り、鎮痛治療を自主的に使用することができる。本プロトコールは、看護日誌に添付される。

第8条：以下の看護行為を行う際には、内容・量・日付・署名を明記した医師の処方にもとづき、至近距離に医師の物理的臨場が可能であることを条件とする。

- 適合性確認を要するヒト・オリジン製品（輸血など）の注射・点滴
- 医師により設置され、初回の薬剤投入がなされた後のセントラル・カテーテルへの鎮痛剤注入
- 身体外装置機器の準備・使用・観察
- 中心カテーテルの除去
- 手術用駆血帯使用
- 可動制限器具の設置
- 手動除細動器の使用
- 手術後患者の経過観察とケア（但し、手術直後より覚醒までは麻酔専門看護師）
- 精神神経科を含む体温調整術
- 脱アルコール治療、睡眠治療

第9条：看護師は、以下の行為を医師が行う際に、介助参加することができる。

- アレルゲンの注射シリーズ初回
- 浮腫・貯留のある患者における貯留物除去ゾンデ初回
- 負荷または薬剤使用での心電図・脳波の記録

- 侵入性行為、危険を伴う技術を使用しながらの血行動態データ観察
- 生命に関わる危険と緊急性がある場合の介助行為
- 薬剤効果、負荷、ステイミュレーション、誘発・刺激に対する反応機能テスト
- リハビリ後の可動制限器具の装置
- 臓器・組織移植に関わるチーム医療
- 医療移送
 - 移動蘇生チームとして救急車により医療機関間を移動
 - 移動蘇生チームとして救急車により患者発生現場より、医療機関まで移動
- 精神科における電気ショック、振動治療、インシュリン使用体温調整

第10条：麻酔専門国家免許看護師は、麻酔専門医師が至近距離に臨場し、なおかつ、麻酔医が診察を行い、プロトコールを作成、指示した後に、患者に以下の行為ができる。

- 全身麻酔
- 部分麻酔、および麻酔医により装置設置（硬膜外カテーテルなど）された後の、麻酔薬剤の再注入
- 手術直後蘇生覚醒
- 麻酔医の主導により、プロトコール実践ができる。
- 手術直後、覚醒室での経過観察

麻酔専門看護学生は、麻酔専門国家免許看護師同伴の下、これらの行為に参加できる。

第11条：小児に関する看護行為は、出生期から思春期まで、新生児専門看護者および、新生児専門看護学生を優先的に配置しこれを行う。

- 小児の発育と成長観察
- 新生児の栄養
- 障害の予防と早期発見目的検診
- 蘇生室における新生児のケア
- 光療法および保育器内新生児の入退室、観察

第12条：以下の行為は、手術室専門国家免許看護師を優先的に配置しこれを行う。

- 手術室内管理、リスク・コントロール
- 各部署とのオーガナイズ、コーディネーション
- 各手術活動の透明化
- 再使用医療器具の消毒殺菌および手術室—各病棟間の院内感染予防活動
- 術中、手術室内の廻動

第13条：医師不在の場合、看護師は、緊急の状況であると認めた際に、責任者である医師により日付・署名付きで明文化されたプロトコールに則り、必要なケアを行うことができる。この場合、看護師は、医師が来る迄、必要な保存治療行為に徹する。この場合の行為は全て、看護師により署名・日付をつけた報告書を記録し、医師に提出、患者のカルテに添付する。上述の緊急のシチュエーション下において、医師が現れる迄の間にプロトコール外の行為を行う場合は、患者の身体状況に最も適したケアの構築を可能とする行為を決定する。

イギリス

Nurse Prescriber's list

An up-to-date list of preparations approved by the Secretary of State which may be prescribed by Health Service patients.

We welcome your comments about the site.

The following is a list of preparations approved by the Secretary of State which may be prescribed by Health Service patients and FP10PN (forms GP10(CN) and GP10(PN) in Scotland, form HS21(N) in Northern Ireland) by Health Service patients.

The Nurse Prescribers' list will be updated on a regular basis, and will soon be designed to inter-reference with the latest version of the Drug Tariff.

Medicinal Preparations

Almond Oil Ear Drops BP
Arachis Oil Enema NPF
Aspirin Tablets Dispersible 300mg, BP - Only quantities up to 96 in packs of not more than 32
Bisacodyl Suppositories BP (includes 5mg and 10mg strengths)
Bisacodyl Tablets BP
Cadexomer-Iodine Ointment NPF
Cadexomer-Iodine Paste NPF
Cadexomer-Iodine Powder NPF
Calamine Cream, Aqueous BP
Calamine Lotion BP
Calamine Lotion, Oily BP 1980
Catheter Maintenance Solution Chlorhexidine NPF
Catheter Maintenance Solution Mandelic Acid NPF
Catheter Maintenance Solution Sodium Chloride NPF
Catheter Maintenance Solution 'Solution G' NPF
Catheter Maintenance Solution 'Solution R' NPF
Clotrimazole Cream 1 %, BP
Co-danthramer Capsules NPF
Co-danthramer Capsules Strong NPF
Co-danthramer Oral Suspension NPF
Co-danthramer Oral Suspension Strong NPF
Co-danthrusate Capsules BP
Co-danthrusate Oral Suspension NPF
Crotamiton Cream, BP
Crotamiton Lotion, BP
Dextranomer Beads NPF
Dextranomer Paste NPF
Dimethicone barrier creams containing at least 10% Docusate Capsules BP
Docusate Enema NPF
Docusate Enema Compound BP
Docusate Oral Solution BP
Docusate Oral Solution Paediatric BP

Econazole Cream 1 % BP
Folic Acid 400 microgram/5ml Oral Solution, NPF
Folic Acid Tablets 400 micrograms, BP
Glycerol Suppositories BP
Ispaghula Husk Granules BP
Ispaghula Husk Granules Effervescent BP
Ispaghula Husk Oral Powder BP
Lactitol Powder NPF
Lactulose Solution BP
Lidocaine GeI/Lignocaine Gel, BP
Lidocaine Ointment/Lignocaine Ointment, NPF
Lidocaine and Chlorhexidine Gel/Lignocaine and Chlorhexidine Gel, BP
Macrogol Oral Powder, Compound, NPF
Magnesium Hydroxide Mixture BP
Magnesium Sulphate Paste BP
Malathion Alcoholic Lotions (containing at least 0.5%)
Malathion Aqueous Lotions (containing at least 0.5%)
Mebendazole Oral Suspension NPF
Mebendazole Tablets NPF
Methylcellulose Tablets, BP
Miconazole Cream 2 % BP
Miconazole Oral Gel NPF
Mouthwash Solution-tablets, NPF
Nicotine Inhalation Cartridge for Oromucosal use NPF

Nicotine Lozenge NPF

Nicotine Medicated Chewing Gum NPF

Nicotine Nasal Spray NPF

Nicotine Sublingual Tablets

Nicotine Transdermal Patches NPF

 Prescriber should specify brand and strength to be dispensed

 Releasing Nicotine over 16 hours

 Nicorette Patches

 Releasing Nicotine over 24 hours

 Boots NRT Patches

 NiQuitin CQ Patches

 Nicotinell TTS Patches
Nystatin Oral Suspension 8P
Nystatin Pastilles NPF
Olive Oil Ear Drops BP

表IV-7-4：アメリカ合衆国の看護資格および教育

		基本資格 (Basic/General)		Advanced / Specialist 資格	
資格の種類		licensed practical nurse (LPN) / licensed vocational nurse (LVN)	registered nurse (RN)	advanced practice registered nurse (APRN)	clinical nurse specialist (CNS)
看護教育	入学資格	高等学校卒業 practical nursing program 国外の教育プログラム	高等学校卒業 diploma nursing program / 3年間 associate degree nursing program / 2年間 baccalaureate nursing program / 4年間 generic masters nursing program (州による) generic doctoral program (州による) 国外の教育プログラム	看護系大学院プログラム / 2年間	
	教育機関 / 期間				
ライセンス	教育プログラムの認定機関	各州の board of nursing	各州の board of nursing	各州の board of nursing	
	根拠法	各州の Nursing Practice Act 各州の Nursing Administrative Rules/Regulations	各州の Nursing Practice Act 各州の Nursing Administrative Rules/Regulations	各州の Nursing Practice Act 各州の Nursing Administrative Rules/Regulations	
認定	実習中の活動範囲				
	資格のタイプ (免許、認定等)	免許	免許	認定	
資格試験の有無	有り (NCLEX-PN)	有り (NCLEX-PN)	有り (NCLEX-RN)		
	① 各州の board of nursing が認可した practical nursing program を卒業、あるいはそれと同等と認められている ② NCLEX-PN に合格 ③ 犯罪・有罪判決、薬物依存、精神・身体状況についての自己申告 <National Council Position>	① 各州の board of nursing が認可した registered nursing program を卒業、あるいはそれと同等と認められている ② NCLEX-RN に合格 ③ 犯罪・有罪判決、薬物依存、精神・身体状況についての自己申告 <National Council Position>	① 各州の board of nursing への申請書の提出 ② RN 免許 ③ 看護系大学院の修了、あるいは advanced nursing practice 部門集中大学院の修了 ④ 各州の board of nursing が承認した全米認定機構 (American Academy of Nurse Practitioners, American Nurses Credentialing Center, American College of Nurse-Midwives Certification Council, Council on Certification of Nurse Anesthetists 等) による専門職認定 <National Council Position>		
登録機関	資格の発行機関・認定機関	各州の board of nursing	各州の board of nursing	各州の board of nursing	
	有無 更新機関 方法 基準	有り 各州の board of nursing 各州で異なる 各州で異なる	有り 各州の board of nursing 各州で異なる 各州で異なる	有り 各州の board of nursing 各州で異なる 各州で異なる	
根拠法、制度的裏付け	各州の Nursing Practice Act 各州の Nursing Administrative Rules/Regulations	各州の Nursing Practice Act 各州の Nursing Administrative Rules/Regulations	各州の Nursing Practice Act 各州の Nursing Administrative Rules/Regulations	各州の Nursing Practice Act 各州の Nursing Administrative Rules/Regulations	
	資格の法的な定義	各州で異なる	各州で異なる	各州で異なる	
特記事項	法律上の業務制限				
	*	Nurse Licensure Compact : 1998年に The National Council of State Boards of Nursing (NCSBN) は、Nurse Licensure Compact (看護師免許の州相互承認モデル) を承認。2000年1月1日より4州が RN & LPN/LVN Compact を開始。2002年3月現在、13州 (Arkansas, Delaware, Idaho, Iowa, Maine, Maryland, Mississippi, Nebraska, North Carolina, South Dakota, Texas, Utah, Wisconsin) が RN & LPN/LVN Compact を実施。現在、NCSBN は APRN の Nurse Licensure Compact を立案中。			
	*	Uniform Advanced Practice Registered Nurse Licensure/Authority to Practice Requirements : 2000年に Delegate Assembly は、Uniform Advanced Practice Registered Nurse Licensure/Authority to Practice Requirements を承認。			